

# 進路だより

N O. 42 平成30年12月13日



## 記述する課題について

先日の小論文の練習はどうでしたか？「序論・本論・結論」の文章の構成型を意識することや、問題提起など、評価される小論文の書き方が説明されたと思います。総合の授業で、小論文の書き方について学んだ背景には、近年の受験の考え方の変化があります。それは、**これからの受験では、学力だけではなく、生徒の個性を重視する傾向になってきている**ということです。そして、それらを確かめる方法として、受験生に志願理由や自己推薦、そして小論文や作文などを記述する課題が課されるのです。そして、その内容などから、高校の特色に合う生徒や入学への意欲・熱意のある生徒が選ばれるのです。

このことを受験生の立場からとらえると、自分をアピールし、自分がなぜその高校に進学したいのかという意思を再確認する良い機会になりますので、しっかりと向き合ってほしいと考えています。また、これらの記述する課題は、**練習すればするほど自分の意思が明確になったり、書き方に慣れたりして上達していきますので、記述する課題が受験課題にある人は、どんどん練習してください。**中学校からは、志願理由や自己推薦、小論文や作文などの練習課題を、冬休みの宿題としてお渡しします。総合の授業や下の手順を参考に練習をしてください。

### 志願理由・自己推薦を書く練習の手順

①昨年度の課題を確認する。

- ・書き方は課題の指示に従って書く

②志望校が求める生徒像を調べる。

- ・前期選抜の冊子や高校のパンフレットで確認する
- ・志望校が求める生徒像に合わせて、志望する理由を具体的に書く

③書きたい志望理由・自己PRをメモ用紙に箇条書きにする。

**・いきなり書き始めるのではなく、書く内容を箇条書きにする**

- ・生徒会活動、学級活動、部活動など、中学時代にがんばってきた活動について書く
- ・中学校での勉強、学校外での活動、取得資格など、自分自身をPRする内容を書く
- ・体験やエピソードを具体的に書くと説得力が出る
- ・高校入学後の生活や、自分の将来に結びつけて書く
- ・最後の文は、前向きな姿勢で締めくくる

④メモをもとにして、書く順序を考えて下書きする。

- ・③の内容からアウトラインをイメージしてから書く

裏面に続く

⑤記入欄のサイズに合わせて文章の量を調整する。

・このとき、字数と制限時間を確認して練習をすると本番に向けて有効です。

⑥完成したら、先生や家族の人にチェックしてもらう。

☆なぜその高校でなければならないのかを、学校の特色を加えながら、具体的に書きましょう。

「勉強をがんばりたい」などと書くだけでは不十分です。なぜその勉強に力を入れたいのか、将来それをどういかしたいのかなど、入学後の勉強や夢と関連させて書きましょう！

### 学校説明会などの情報

学校名	実施日	申込方法・締切	備考
KTCおおぞら 高等学院 京都キャンパス	12/15 (土)	各自申込	スポーツ体験 or もの作り体験 (クリスマスリース) ※詳細は担任を通して進路担当にお尋ねください
府立 西乙訓	12/15 (土) 12/26 (水)	各自申込	個別進学相談会 ※詳細は配布物を見てください
青山	右欄に記載	各自申込	オープンキャンパス ※詳細は担任を通して進路担当にお尋ねください ※実施日：12/16, 12/22, 1/12, 2/16, 3/2

## 考え方！面接質問

次の質問は今年度入試で実際にされた質問です。理由も考えて言葉にしてみよう！

「最近気になったニュースはありますか？」

(平成30年度入試 京都外大西高校)

私が、最近気になったニュースは

その理由は、